

平成27年3月2日

1. 出席議員

議長 杉原豊喜
1番 豊村貴司
3番 朝長 勇
5番 浦 泰孝
7番 池田大生
9番 石橋敏伸
12番 古川盛義
15番 末藤正幸
17番 吉原武藤
19番 川原千秋
21番 松尾初秋
24番 谷口攝久

副議長 吉川里己
2番 猪村利恵子
4番 山口 等
6番 松尾陽輔
8番 石丸 定
11番 山口裕子
14番 山崎鉄好
16番 宮本栄八
18番 山口昌宏
20番 牟田勝浩
23番 江原一雄

2. 欠席議員

10番 上田雄一

3. 本会議に出席した事務局職員

事務局 長 松本重男
次 長 川久保和幸
議事係 長 江上新治
議事係 員 杉原啓仁

4. 地方自治法第121条により出席した者

市		長	小	松		政
副	市	長	前	田	敏	美
教	育	長	浦	郷		究
技		監	松	尾		定
政	策	部	松	尾	満	好
つ	な	が	平	川		剛
営	業	部	北	川	政	次
営	業	部	友	廣	秀	敏
営	業	部	山	下	朋	彦
く	ら	し	中	野	博	之
こ	ど	も	諸	岡	隆	裕
ま	ち	づ	森		孝	畑
山	内	支	山	下	知	行
北	方	支	坂	口		勉
会	計	管	前	田	健	次
教	育	部	溝	上	正	勝
教	育	部	井	上	祐	次
上	下	水	筒	井	孝	一
総	務	課	水	町	直	久
財	政	課	松	尾		徹
企	画	課	山	田	恭	輔
監	査	委	森		博	文
農	業	委	秀	島	一	喜
選	挙	管	馬	場	恒	信

議 事 日 程 第 1 号

3月2日(月) 10時開議

日程第1	会期の決定
日程第2	会議録署名議員の指名
日程第3	議長の諸報告
日程第4	市長の提案事項に関する説明
日程第5	教育長の教育に関する報告

開 会 10時

○議長(杉原豊喜君)

ただいまより、平成27年3月武雄市議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

市長から提出されました第12号議案から第41号議案までの30議案及び報告第2号、第3号の2件を一括上程いたします。

日程第1 会期の決定

日程第1. 会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し、議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、これに対する議会運営委員長の答申を求めます。山口昌宏議会運営委員長

○議会運営委員長(山口昌宏君)〔登壇〕

おはようございます。平成27年3月武雄市議会定例会の召集に基づきまして、議長から諮問がありましたので、2月27日、議会運営委員会を開催し、協議をいたしました結果について御報告を申し上げます。

議長から諮問がありました事項は、第1. 会期及び会期日程について、第2. 付議事件の審議順序及び委員会付託の要否について、第3. 一般質問の質問順序について、第4. 各特別委員会の中間報告について、以上4項目でございます。

本定例会において審議すべき議案等は、ただいま議長から上程になりました条例議案9件、事件議案4件、予算議案17件、報告2件の計32件でございます。

なお、追加議案として条例議案1件、事件議案2件、予算議案1件、人事案件4件が予定されております。

以上の件について協議をいたしました結果、議案の審議順序及び委員会付託の要否についてでございますが、審議順序は議案番号順に行い、議案の委員会付託については、第25号議案 平成26年度武雄市一般会計補正予算(第9回)、第32号議案 平成27年度武雄市一般会計予算につきましては、所管の常任委員会に分割付託することとし、その他の議案につい

ては、所管の常任委員会に付託することに決定をいたしました。

次に、一般質問でございます。19名の議員から65項目の通告がなされており、抽選結果はお手元に配付のとおりで3月12日までの4日間の日程で、質問順序は抽選番号順に9日から11日までの3日間はそれぞれ5名、12日は4名で行うこととし、いずれも午前9時開議とすることに決定をいたしました。質問時間につきましては、答弁を含めて60分であります。

次に各特別委員会の中間報告の件でございますが、議案審議の日程を3月13日13時開議とし、その際、議案の審議に先立って報告を行っていただくことになりました。各特別委員長におかれては、よろしくお願いをいたします。

以上のことを考慮し検討いたしました結果、会期は本日2日から20日までの19日間が適当である旨、決定をいたしました。

なお、日程等の詳細についてはお手元に配付のとおりであります。

答申は以上であります。

○議長（杉原豊喜君）

お諮りいたします。会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日2日から3月20日までの19日間と決定をいたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は本日2日から3月20日までの19日間とすることに決定をいたしました。

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第2. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、武雄市議会会議規則第88条の規定により、17番吉原議員、20番牟田議員、24番谷口議員の以上3名を指名いたします。

日程第3 議長の諸報告

日程第3. 議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告については、お手元に配付いたしております文書をもって報告にかえさせていただきます。

日程第4 市長の提案事項に関する説明

日程第4. 市長の提案事項に関する説明を求めます。小松市長

○小松市長〔登壇〕

皆さんおはようございます。このたび多くの市民の皆様の信託を受け、市政を担当させていただくことになりました市長の小松政です。もとより微力ではございますが、各位の御指導と御協力を仰ぎながら、市民の皆様の御期待に沿えますよう今後の市政運営に全力を挙げ、る決意でございます。

就任後、約1カ月半が経過いたしました。この間、時間が許す限り各町の区長会や老人会、婦人会などの会合に出席させていただき、さまざまな御意見や御要望また身に余るような激励を頂戴し、気が引き締まる思いであります。

私の基本姿勢は前進と対話であります。今後も初心を忘れず、市民の皆様との対話の場を大切にし、議員の皆様との意見、議論を重ね、さらなる市民福祉の維持向上のため、この武雄市をさらに前に進めるための市政運営に努めます。

基本政策についてであります。こうした基本政策のもと、次に掲げる3本柱を基本政策として取り組みます。

第1ににぎわい創出・活力アップであります。この武雄市には、自然、里山、文化、人などともとたくさんの魅力があります。これは確信をもってそう言えます。その武雄にもとある財産をこれまでにない発想で魅力を引き出し生かす。すなわち里山資本主義の考え方で市全体がにぎわいのあるまちづくりに挑戦します。

第2にくらしと生きがい・健康づくりであります。元気で経験豊富な高齢者の皆様は武雄の大きな原動力であり、その姿はこの町の希望でもあります。そんな皆様の暮らしをよりいっそう充実したものにするため、いわゆる健康寿命を延ばすことを目標に健康増進や生涯活動の生きがいづくりを積極的に支援します。

3本目の柱は教育改革・子育て支援であります。私自身も子育て世代であります。子どもの目線で、また親世代がしっかりと教育に向き合える子育て環境の充実を図るとともに、これまで同様教育改革に取り組み、地域の皆様の御協力のもと、未来につながる教育を実現します。

この政策の三本柱で武雄市をさらに前へ進め、武雄で生まれた子どもが武雄で生き生きと育ち、生活をし、年をとっても元気に暮らせるような持続可能な町づくり、すなわち未来に続く町を目指します。

次に誘客対策についてであります。今月20日から22日、昨年に引き続き、Tポイントレディスゴルフトーナメントが開催されます。昨年の入場者数1万4,000人を超える皆様のお越しをお待ちしております。

さて、ことしは武雄温泉楼門落成100周年の年であります。冠事業の第一弾として開催した飛龍窯灯ろう祭りには2日間で約2万8,000人の方に御来場いただきました。今後も4月4日の武雄温泉大駅伝、12日の記念式典を初め、武雄のあかり展など各種記念事業を予定しており、さらなる交流人口増加の契機としていきます。

ところで、昨年8月から11月までの九州オルレのコース別訪問者数で、武雄コースに3,320人が訪れ、全12コース中トップとなりました。2012年3月からの累計も2万2,540人で最も多い結果となり、訪問者数の75%が韓国人であることから、今後も積極的にインバウンド誘致を行います。

次に教育改革、雇用対策についてであります。新年度から武内小学校、東川登小学校において花まる学習会と連携した新たな教育が始まります。

また、市立中学校へタブレットが配布され、市内の全小中学生がタブレットを用いた学習ができることとなります。1月に増員となった教育委員の皆様と新教育委員会制度のもと、対話を深め、不退転の決意で教育改革を進めてまいります。

このほか雇用対策面では、1月23日に大同メタル工業株式会社と佐賀県、武雄市の3者で進出協定を締結いたしました。来年6月の操業に向け、早速30名の雇用募集の運びとなりました。こういった教育、雇用といった市民生活に直結する施策については、歩みを緩めることなく取り組んでまいります。

地方創生総合戦略への取組についてであります。昨年、まち・ひと・しごと創生法が施行され、法に基づく総合戦略を策定し、施策を推進するために1月29日に私を本部長とする武雄市まち・ひと・しごと創生本部を設置いたしました。来年度から5年間の政策目標や具体的施策を盛り込んだ総合戦略をことし秋までに策定することを予定しています。

地方創生の時代はアイデア勝負の時代です。「自分たちの住んでいる町の未来は、自分たちでつくる。」という声を大事にし、皆様のアイデアを広くお聞きし、地方創生に取り組みます。

終わりになります。重ねて申し上げますが、小松市政の基本姿勢は前進と対話であります。市民の皆様との対話、そして市民の代表たる議員の皆様との議論なくしては、前進はありえません。今後とも、武雄市発展のため、議員の皆様への御支援、御協力をお願いいたしまして、私からの提案事項説明とさせていただきます。本議会どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（杉原豊喜君）

前田副市長

○前田副市長〔登壇〕

続きまして私のほうから、今定例会に提出しております議案について、その概要を御説明申し上げます。

まず、条例議案につきましては9件をお願いしております。

まず、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う武雄市条例の整備に関する条例は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、8件の関係する条例の改正を行うものでございます。

次に、武雄市行政手続条例の一部を改正する条例は、行政手続法の一部改正条例に伴い改正を行うものです。

武雄市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例は、国家公務員及び佐賀県職員の給与改定に鑑み、一般職の職員の給与を改定するものです。

また、武雄市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び武雄市特別職の職員の

給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例は、国家公務員の給与改定に順じ、市議会議員及び常勤の特別職の期末手当の支給率の改正をするとともに、非常勤の特別職の報酬額の見直しを行うものでございます。

続きまして、武雄市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例は、子ども・子育て支援法の施行に伴い、武雄市立北方幼稚園の保育料等の見直しでございます。

また、武雄市デイサービスセンターの設置条例の一部を改正する条例は、デイサービスセンターの利用の必要がある方は60歳未満でも利用ができるよう、利用対象の年齢を見直すものでございます。

次に、武雄市国民健康保険条例の一部を改正する条例は、国民健康保険法の一部改正に伴い条文の整理を行うものでございます。

高橋第1排水路排水施設管理基金条例を廃止する条例は、高橋第1排水路排水設備維持管理のための基金の積み立て廃止に伴い、条例を廃止するものでございます。

また、武雄市犬取締条例を廃止する条例は、動物の愛護及び管理に関する法律の改正及び狂犬病予防法の規定に鑑み、条例を廃止するものでございます。

続きまして、事件議案について御説明いたします。

市道の認定についてほか2件については、道路法の規定に基づき市道の認定、変更、廃止について議会の議決をお願いしております。

また、武雄市市町総合事務組合の組織する地方公共団体の数の増加及び同組合規約の変更に係る協議については、天山地区共同環境組合が新たに加入するため地方自治法の規定に基づき、議会に議決をお願いしております。

続きまして、予算議案について主なものを説明申し上げます。

まず、平成27年度の新年度の予算議案につきましては、平成27年度武雄市一般会計補正予算のほか、7件の特別会計と2件の公営企業会計の予算を提出をしております。

まず、一般会計の主な予算としてはハード事業では新庁舎建設に伴う実施設計委託料、小中学校の校舎給食室整備事業など、施設の耐震化、老朽化対策に関わる経費をお願いしております。

また、ソフト事業では、放課後児童クラブの対象児童を現在の3年から小学校6年生まで拡大するための経費、官民一体型学校の実施など教育改革に取り組むための経費、楼門100周年を迎えるイベント等の関連経費をお願いしております。

続きまして、平成26年度の補正予算議案では、平成26年度一般会計補正予算（第9回）のほか特別会計補正予算等6件の予算を提案しております。

一般会計では、国の経済対策で措置されました、補助金の活用。武雄中学校区内運動場築に要する事業費のほか、武雄市土地開発公社健全化計画に基づく保有地の処分に伴う用地売却、破損、補助金及び校舎保有地の残りが1区画となりましたので、保有地の買い戻しを

お願いしております。

そのほか、国県の補助金の確定、あるいは年度内執行見込みによる事業費の増減など補正をお願いしております。

そのほか、2件の専決処分の報告をお願いしております。

以上、よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

以上でございます。

○議長（杉原豊喜君）

日程第5 教育長の教育に関する報告

日程第5. 教育長の教育に関する報告を求めます。浦郷教育長

○浦郷教育長〔登壇〕

教育に関する報告を申し上げます。初めに教育委員について申し上げます。

1月29日に開催されました市議会臨時会におきまして、新しく5名の教育委員を承認いただき、2月1日より10名の教育委員となりました。

今まで以上に幅広い御意見をいただき、教育行政に反映していく所存です。

次に、学校教育について申し上げます。

官民一体学校づくりの関係では1月17日、18日にお住もう課と連携した親子見学ツアーを開催し、全国各地から31名の方が見学されております。

また、1月16日、31日には、花まる学習会の高濱代表による武内小学校及び東川登小学校の先生方を対象とした研修会を行うなど、4月開校に向け準備を進めているところです。

ICT教育関連では、全中学校におけるタブレット端末導入につきまして、4月からの活用に向け、コンテンツ、機材等について着々と準備を進めております。

プログラミング教育につきましては、2月12日に山内農村環境改善センターで、山内西小学校の1年生全員が作成した独創性あふれる作品の発表会を行っております。

若木小学校で取り組んでいるスーパー食育スクール事業関連では、このたび全国の中から同校の学校給食メニューが選ばれ、文部科学省、農林水産省の職員食堂において披露されました。

学校施設の整備につきましては、昨年12月22日に新しい山内中学校校舎への引っ越しが終わりました。

また、武雄中学校の武道場につきましても、1月25日から供用を開始しています。

続きまして、生涯学習について申し上げます。武雄市図書館歴史資料館につきましては、リニューアル以来1月末までに160万人の方が来場され、視察につきましても1101件、延べ1万2,654の方が全国から来られています。

1月3日の成人式には、新成人566人が集い、実行委員の運営で盛大に開催することができました。

また、武雄市民大学の卒業式を2月25日に行い、2期生の全ての講義が終了いたしました。

青少年教育としましては、わんぱくスクールスキー研修、北海道雄武町での児童交流などで、子どもたちは厳しい寒さを体験しながら交流を深めてまいりました。

2月22日開催のトムソーヤフェスティバルでは、子どもたちが学校や地域での活動を元気に発表してくれました。

また、たけおの食育まつりも同時開催され、試食会や展示、体験コーナーで盛り上がりました。

生涯スポーツの推進につきましては、2月13日から15日まで行われた第55回郡市対抗県内一周駅伝大会では、武雄市選手団は選手、役員が一丸となって健闘され、総合で第7位の成績を収められました。

次に、文化振興事業では、武雄市民ジュニアウインドオーケストラ育成事業につきまして、市内中学校と武雄高校の吹奏楽部、みささぎ吹奏楽団が参加して1月12日に発表会を開催いたしました。

なお、10年間続けてまいりました本事業では、多大な成果を挙げることができました。

文化財関係では、1月26日に第61回全国文化財防火デーにちなみ、武雄温泉周辺で火災防御訓練が実施され、文化財を後世に伝える取り組みとなりました。

以上、教育に関する報告をいたしました。

なお、主な行事等につきましては、別紙一覧表にお示ししたとおりであります。

今後ともさらなる御指導、御鞭撻をお願い申し上げまして、教育に関する報告とさせていただきます。

○議長（杉原豊喜君）

以上で本日の日程はすべて終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

どうもお疲れさまでした。

散 会 10時22分

